

令和2年2月12日

## 医学生との交流事業「第16回専攻医研修会」報告書

主催：日本プライマリケア連合学会滋賀県支部

1. 概要	<p>SCRAP という名称で臨床推論学習会を2017年より定期的で開催している。</p> <p>本会は、医大生が主体となって構成された臨床推論勉強会であり、学生の主体性を尊重し自己学習能力の向上を促している。また専攻医は、医大生とともに臨床推論を学びながら、医大生に対する指導の中でファシリテーション能力の向上につなげる会となっている。</p> <p>家庭医・総合診療医に興味を持つ滋賀医科大学の医学生が多く参加しており、将来の滋賀県の家庭医療・総合診療の発展を図るべく医学生との交流と啓発につながっている。</p>
2. 講師	近江八幡市立総合医療センター 救急・総合内科 徳田 嘉仁
3. 実施日時	令和2年2月12日(水) 18:00 - 20:30
4. 実施場所	滋賀医科大学キャンパス内 小講義室
5. 参加対象	医学生、専攻医等
6. タイムスケジュール	18:00-18:30 問診考察タイム (team based approach) 18:30-18:40 問診内容共有タイム/講師からのミニレクチャー 18:40-19:00 身体所見考察タイム (team based approach) 19:00-19:15 身体所見共有タイム/講師からのミニレクチャー 19:15-19:35 検査・鑑別疾患考察タイム (team based approach) 19:35-20:00 メインプレゼンターの学生からの take home message 20:00-20:15 全体振り返り 写真撮影 20:15-20:30 メインプレゼンターとの個別振り返り/メンタリング

## 7. 実際の内容

医学生、専攻医等、指導医あわせて10名が参加した。

今回は主訴が「若年患者の発熱、リンパ節腫脹、皮疹」であった。LINE®を使用した事前問診システムを導入しており、会が開始された時にはかなりの問診が行われていたため、主訴や得られた情報からいかに「google®」などを利用して調べていくか、実際に自身が臨床で使用しているテクニックを教えつつ、自らインターネットで検索してもらった時間をたくさん設けた。

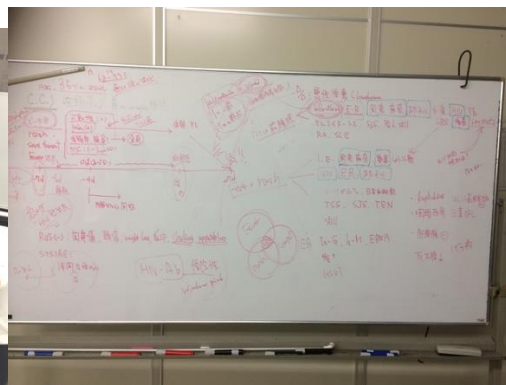
また、問診をどう統計立てて取りにいき（history“take”の重要性）どの順路で情報を整理していけばいいか、という推論する上で大切な情報の優劣とまとめ方についてレクチャーを交えつつ、鑑別を絞り込んでいった。

最初はどのアプローチしたらいいか戸惑っていたが、主訴別の鑑別からインターネットで網羅的な鑑別を調べ、さらに「主訴と主訴の輪が重なる鑑別」を意識してもらったようにしたこと、さらにtime courseからの鑑別法を合わせ、数個の鑑別に絞り込み確定診断のための検査を行う、という流れで整理していくことが出来た。

最終診断は「window periodで検査が偽陰性の急性HIV感染症」であり、検査の感度・特異度や「検査を信じるのではなく、自身の推論と合致するかどうか」の重要性についても身をもって体感してもらえたと感じている。

メインプレゼンターの学生が準備した学習資料では「性感染症の病歴聴取”5P”」「HIV VS EBVの臨床像の類似点と相違点」「急性HIV感染症を疑った時の検査とそれぞれの感度・特異度」について調べてきてくれており、いずれも「ただの知識」ではなく明日から臨床に使えるような（実際に臨床で悩むことの多い）「生の知識」を調べてくれていた。

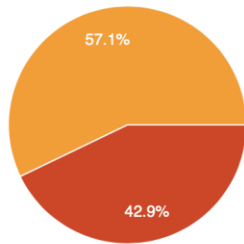
最後に、メインプレゼンターと個別でのメンタリングを行なった。（余談だが、ファシリテーターの私、徳田の誕生日近くであった事から、サプライズで誕生日祝いもして頂いた。学生たちとの密な関係性が構築されていると感じ、とても嬉しい時間となった。）



## 以下、事後アンケート

学年を教えてください

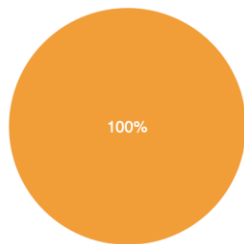
7件の回答



- 滋賀医3回
- 滋賀医4回
- 滋賀医5回
- 滋賀医6回以上
- その他

今回のSCRAPの時間はどうでしたか

7件の回答



- 短かった
- 少し短かった
- ちょうど良い
- 少し長かった
- 長かった

問診、身体診察の話し合いの時間はいかがでしたか。

5件の回答

少し長かった。

ちょうど良かったです

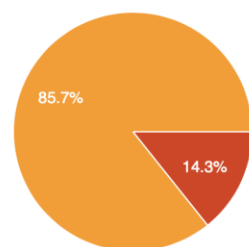
ちょうどよかった

しっかり調べる時間があってよかった。

低学年の人が話しやすい雰囲気をつくるべきだなって思います

症例の難易度はどうでしたか？

7件の回答

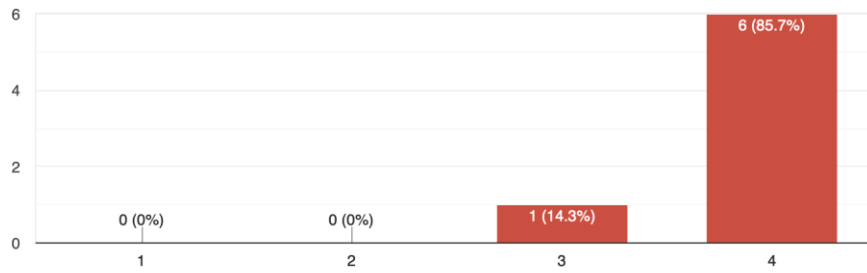


- 難しかった
- 少し難しかった
- ちょうどよかった
- 少しやさしかった
- やさしかった

今回のSCRAPの満足度はどの程度ですか。



7件の回答



次回以降扱ってほしい題があれば教えてください。

1件の回答

梅毒

## 0212 SCRAP事後アンケート 2/2

今回最もよかった点を教えてください

7件の回答

伝単やと思ってました。

ケーキが出た

医療面接の際に行うべき配慮を具体的に説明して下さったこと

HIVのことがよくわかりました

調べる時間がしっかりあったこと。

たくさん考える時間があつたところ

症例

今回のSCRAPで強いて言うなら改善した方がよい、と感じた点を教えてください。

7件の回答

特になし

また資料貼ってください！

黒のペンがあればよかった

特にありません

もっと活発に議論がよりあつたら良かった。